

事例1-3

取組名	衛生部長選出方法の見直し及び業務の見える化		
町会名	おかだまち 岡田町町会（岡田地区）	町会 データ	・人口／1,187人 ・世帯数／530世帯 ・高齢化率／27.1％ ・町会加入数／275世帯 ・常会数／4ブロック ・隣組数／16組
取組概要	○ 従来、いわゆる一本釣りで選出していた衛生部長の選出方法の見直しを行うとともに、誰でも衛生部長ができるよう引継ぎ資料を整備		

背景・課題

- ・ 当町会では、従来、衛生部長の選出をいわゆる一本釣りで行っていた。衛生部長は大変な業務内容のため、なかなか引き受けてくれる方が見つからず、同じ人が6年や8年と長く勤め続けざるを得ない状況が続いていた。
- ・ そうした中でR4.5月に、部長から「6年も務めて来たので、すぐにでも辞めさせてもらいたい。」との申し出があった。
- ・ 新体制での町会活動が始まったばかりだったため、確実に部長交替ができる制度を考えることを約束し、なんとか任期の2年間を続けて欲しい旨をお願いし、承諾してもらっていた。

経過・取組内容

- ・ R4.6月、常会長会に「部長交替」を求められたことを報告し、従来の一本釣りに代わる、新しい選出方法を考えなければならないことを伝え、常会長の協力を求めた。
- ・ 2回目以降の会議からは、衛生部員もメンバーに加えた合同委員会を4回開き、選出方法の見直しとともに、正副部長が関わる作業の見直し（負担軽減）を目指すこととした。
- ・ 検討会の中では、1年任期で常会の輪番制により選出していく方向が提起され、衛生部正副部長の負担軽減のため、作業日数の見直しについても地区衛生協議会に申し入れを行った。
- ・ R5.1月に、衛生部長を1年任期、常会の輪番制による選出とすることについて、賛否を問う全戸アンケートを実施した。

- ・ アンケートの結果、1年任期、常会の輪番制が賛成多数を占めた。
- ・ R4年度の通常総会で選出方法の見直しが議決され、R6年度から新たな選出方法で衛生部長を選ぶことになった。
- ・ 輪番制の採用により、毎年交代することとなったため、R6年度から、一斉清掃時等の事業の記録を写真や文章で残し、引継ぎ資料を整備することで、業務の見える化を図っている。

成果・今後の展望等

- ・ 全戸アンケートにより、町会住民の総意として、選出方法の見直しを行うことができた。
- ・ 引継ぎ資料の整備は現在進行形であり、今後も継続的に取り組んでいく。
- ・ 衛生部役員の負担軽減についても、引き続き地区衛生協議会に働きかけていきたい。

(2023.1月実施)

岡田町町会
岡田町町会衛生部長選出方法の変更についての
アンケート

今般常会長会・衛生部で承認された岡田町町会衛生部長選出方法の変更案に

☐ 賛同します。

☐ 賛同できません。

○「賛同できない」とされた方にお尋ねします。
賛同いただくためには、どのような改善が必要とお考えですか？

☐ 任期は従来通り2年のままで良い

☐ 任期を現任より延長する

☐ 選出は従来通り部長候補者名簿方式で良い

☐ 衛生部の業務は従来通り部長・副部長に任せたい

☐ その他（ ）

○ その他ご意見等がありましたら自由にお書きください。

※2月12日までに常会長が1人だけにご記入をお願いします。ご協力の方より先にお読みいたします。

全戸アンケート

【ポイント】

- ▼ 世帯の実態把握及び意見集約により、効率的な組織運営・役務分担の検討に活用